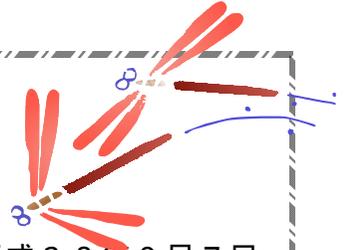


くしろっ子



川西市立久代小学校 学校だより 平成28年9月7日

秋分の日 (9月22日)

日の出 5時46分

日の入 17時55分

昼と夜が同じ時間になるのは
9月27日です

めざす子ども像

～笑顔 咲かそう くしろっ子!～

二学期が始まりました 実り多き秋に!

長い夏休みが終わり、いよいよ二学期が始まりました。二学期は1年の中で最も長い学期で「暑い」に始まり「寒い」に終わる、3つの季節をまたぎます。私たちにとっては1年の中で最も充実する季節だと言われています。

植物について話をします。ほとんどの植物は一度、地に根を下ろすと動物のように自分で動くことができないので、例えば水が欲しくても与えられないのを待つしかありません。そのため、水を蓄える仕組みが備わっています。植物にだけある実にみごとな仕組みです。このように植物には様々な仕組みが備わっていて、子孫を絶やさないようにできています。

子孫を増やす仕組みは主に花が担当します。虫媒花の場合、多くは受粉に携わる昆虫を呼び寄せるため、できる限り美しく、目立つように咲きます。(一日が寿命の花であれば、この日を逃すと種子ができないのだから命がけです) また、種子を遠くに運ぶため(仲間の生息範囲を広げる)、① 風の力を利用するため羽や綿毛を付けたり、② 動物の力を利用するため美味しい果実で包んだりしています。私たちは②を「実りの秋」と呼び果実を美味しく食べていますが、植物にとっては種を遠くへ運ぶための大切な仕組みだったのです。例えば鳥は果実と共に種も食べてしまいます。鳥のお腹の中で果実は消化され栄養となりますが種は硬い殻でつつまれているので消化されず、そのまま糞と一緒に排出されます。これが運搬の役目をしているのです(肥料付きの種まき)。自然界の共存による実に巧みな仕組みです。落とされた種は硬い殻の中で寒い季節を耐えて越し、温かい季節を待ちます。

植物がつくる果実(実りの秋)は一見は動物のために見えるようですが、実は植物自身が自分を守るためのものなのです。植物にとっての「実りの秋」は種族を維持保存する最も大切な時なのです。

動物界においての「実りの秋」は植物界とは異なりますが、気候がよく何事にも取り組みやすく、体や頭が充実する時ということでは共通する点があります。

子ども達にとって充実した学期となることを願って「み」の「り」の「あ」の「き」の5文字にかけて今学期の指針を示しました。励ましをよろしく願います。

み ^{みの}実らせよう

の ^の望みは大きく

り リーダーと ^{いち} ^{がん}一枚岩!

あ あせらずあなどらずあきらめず

き ^き基礎・^{ほん}基本を大切に

＝夏休みの活動から＝

～勉強会～

夏休みの各クラスが勉強会を行いました。夏休みの宿題を学習し、できなかったことを勉強する子・・・自分に合った学習を頑張っていました。



プール開放

7月24日～7月31日はプール開放しました。今年には恵まれ、中止になった日は1日だけでした。最終日は、宝探しゲームやスイカのプレゼントがあり、100人を超える参加者でにぎわいました。



～納涼 お祭り 盆踊り大会～



東久代2丁目公園 (8.6撮影)



Q6公園にて (8.13撮影)



久代小学校にて (8.6撮影)



摂代公園にて (8.23撮影)

各々の暑そや開。地域れしっき想にい。は心れのばりがたも地触楽送。のジてい。で中暮夏飛祭会しちてとらを。の1ペれま。域が夕、っお大またえちが時し休の込ま。地会「時吹とりれも超たなとま夏の込ま。久自なひさう盆催子代の人いひいと出み刻るこ

9月の行事

- 1日(木) 始業式
- 2日(金) 同伴登校日
- 5、6年 発育測定
- 5日(月) 給食開始、
- 3、4年 発育測定
- 6日(火) 1、2年 発育測定
- 15日(木) 同伴登校日
- 21日(水) 朝会

30日(金) 運動会準備

- 10月1日(土) 運動会
- 10月3日(月) 代休日
- 10月4日(火) 弁当日



